

イラスト&解説で イメージをつかむ!

at

① 一に、～で



コアイメージ
at は「一点」特定の針が時刻を指す「時間の瞬間」や、ピンを立てるように「瞬間の一点」を示すイメージです。「居住者の空間イメージ」によっては、同じ場所に対して、atもinも両方使えます。

用例
at 7:00 (7時に) at the station (駅で)
at home (家で) look at the notice (通知を見る)

on

① ～の上に、～に
② ～の上に、～し続けて



コアイメージ
on は上だけでなく下/側面、あらゆるものとの「接触」を表します。体と床が接触する「着る」こと、日付/曜日を示すこと、スイッチなどが「入る」こと、さらに「物事が「続く」意味に派生します。

用例
get on (～に乗る) go on with the test (テストを続ける)
put on (～を着る) on Sundays (日曜日に)

leave

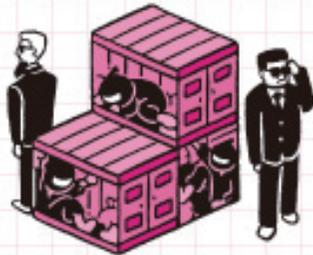
① 一を去る、出発する、一を置いたままにする
② 休職



コアイメージ
何かに対して「手を加えることなくそのままの状態にして」そして「離れる」という意味を持つ単語です。そのままの状態でおくはうに注目すると「置いたままにする」の意味、離れるの意味に注目すると「去る」となります。同じような意味 keep は、努力してその状態を維持するイメージがあり、leave は「放棄」のニュアンスを含みます。

in

① ～に、～で、～の中で、～後に
② 中に、内に



give

① 一を与える、あげる、提供する



I'm a bit late, but this is what I gave back.
遅いけれど、これが返し物です。

have

① ～を持っている、所有する、いる、ある、食べる



pen, pineapple, plan, cold, dream, apple

う込むイメージなのに対して、**手に出し、相手に届ける**「コア+give」には必須なので、「give+う動詞」となります。giveは「源」状態から相手の方向に何かをしましょう。

やっぱり英会話は筋トレ。20の動詞をモノにする反復法 船橋由紀子[著]

